

SMBC カップ第 22 回全国小学生ラグビー大会 千葉県予選市原大会 第 27 回市原交流大会(市原ラグビー協会創立 60 周年記念事業)

令和 7 年 9 月吉日

目的 ・全国各地の小学生が、ラグビーからコンタクトを除いたラグビーをプレーすることにより、ラグビースピリットを通じ、仲間と助け合うことを体験し、自ら考えて道を切り開くことを身につけ、スポーツの意義を実感することを目的とする。

・市原市と市外チームで交流をし競技を通じ心身を鍛え、競技力の向上及びフェアプレーの精神を養う事を目的とする。

主催 (公財)日本ラグビーフットボール協会

主管 千葉県ラグビーフットボール協会普及育成委員会、市原市ラグビーフットボール協会

後援 スポーツ庁、朝日新聞社

期日 令和 7 年 11 月 30 日(日) ※雨天決行

会場 市原スポレクパーク 市原市菊間 775 番地

競技規則 (公財)日本ラグビーフットボール協会(JRFU)ラグビー競技規則を基にした大会規則とする。

競技方法 予選プール戦と決勝トーナメント戦の併用とする。

申込方法 参加チームは、**令和 7 年 10 月 25 日(土)**までに別紙申込み用紙を電子メールにより提出してください。

大会事務局 市原ラグビースクール 平井 E-Mail:mikanmokei@tbz.t-com.ne.jp

組合せ等 大会事務局が組合せ等を決定し、後日出場チーム代表者宛に通知する。

代表者会議 大会当日、試合開始前にグラウンド本部にて実施予定。

SMBC 小学校 4~6 年生(日本の学期制による)原則 1 チーム・7~10 人とする。ただし、1 チーム 6 人以下の場合は主管団体参加資格 または主催者に相談すること

- (1) 小学校 4~6 年生(日本の学期制による)で編成したチームで、学年の編成内容は問わない。
- (2) 原則、単一小学校の参加とする。但し、ラグビー普及の地域差等により単一小学校でチームが組めない場合は、各都道府県の判断で出来るだけ多くの小学生が参加できるよう参加資格の調整を可とする。
- (3) 参加チームは成人 2 名が必ず帯同コーチとして引率し、登録選手の保護者から参加の承諾を得ていること。また、大会要項その他主管団体の定める大会規則の遵守を誓約すること。
- (4) 帯同コーチは当該チームを指導掌握し、責任を負う事の出来る者であること。
但し、都道府県大会において帯同コーチが複数のチームを兼任する事は構わない。
- (5) 帯同コーチは所属小学校長(複数であれば総て)の承認を受けていることが望ましい。
但し、必ずしも小学校長の承認がなくても、帯同コーチの責任において参加することも可能とする。
- (6) 参加登録費は徴収しない。
- (7) 帯同コーチは競技規則と適用に熟知していることを条件とし、最低 1 名は大会レフリーとして協力可能な者とする。レフリー協力にあたっては(公財)日本ラグビーフットボール協会のスタートレフリーの資格を有していることが望ましい。
- (8) 大会当日中に負傷その他の事由により、チームの活動可能選手が**5 名以下**となった場合は、棄権とする。
対戦チームの厚意により試合を行う場合は、非公式試合とする。

市原交流会 (1) 未就学 と小学校 1~3 年生(日本の学期制による)で編成したチームで、学年の編成内容は問わない。

参加資格 (2) 未就学についてはコート脇で保護者が常に見ていることが望ましい。

(3) 高学年は SMBC カップ浦安、東葛予選にて出場権獲得しているチームで交流会予定。

最大 8 チーム 出場権獲得したチームメンバーのみ参加可とする。

(4) 帯同コーチは 1 名以上 当該チームを指導掌握し、責任を負う事の出来る者であること。

(5) 交流会参加チームの保険は各チームで加入していること。

罰 則 大会要項、大会諸規約、競技規則について、違反・スポーツマンシップに反する行為があった場合は厳重な処罰を行う。

安全対策 (1) 大会期間中は主管団体が所定の救急指定病院を定める。

(2) 試合中の傷害について、当日の応急の医療処置及び事後処理はチーム及び保護者が行うものとする。

(3) 大会期間中の保険は主催者(JRFU)でまとめて加入する。

健康管理 (1) 大会参加にあたっては、当該チームにて予め健康管理を行い、充分留意すること。

(2) 試合中以外での病気傷害についてはチーム内で処理すること。

(3) 参加選手は必ず保険証またはそのコピーを持参すること。

肖像権 大会出場選手の肖像権は主催者にあるものとする。

※公式ウェブサイト内の掲出や、次年度以降の大会のポスター・プログラム等に使用される可能性がある。

- 費用 (1) 旅費交通費支給はなし。
(2) 参加費は徴収しない。保険料については主催者が負担する。

- 表彰 (1) 1位～4位チームを表彰する。
(2) 1位～4位チームが千葉県決勝大会への出場権を得る。

試合形式 試合は5-1-5とし、主催者の合図を基準としてレフリーの合図によりスタートする。

終了時間が経過した時点で終了とします。(ラストワンプレー方式ではありません)

試合開始時のマイボールじゃんけんは試合開始前に済ませて下さい。

試合終了後の挨拶は、レフリーを介したチーム同士のみとします。試合結果は勝利チームのキャプテンが本部へ提出。

競技人数は5名。1チームの最低登録は7名、最大登録人数は10名です。

※大会当日のやむを得ない事情により、最低登録7名に満たなくても、5名以上がプレイ可能な場合は、棄権とするのではなく、オープン参加(上位大会への出場権は得られない)としての試合を実施します。

選手交代は、トライ後及び後半開始時のみ可能です。交代は、サブコントローラーへ交代をつけ待機場所にて待機し、レフリーの指示により交代が可能となります。前半未出場の選手は、後半開始時には出場必須となります。

試合終了時点で同点の場合、予選では引き分けとし、トーナメントは3分間の延長ゴールデントライ方式とし、先行権はジャンケンで決定します。延長で勝敗が決まらない場合は5人のジャンケンにて決定する。

レフリー 原則として、レフリーおよびタッチジャッジは前の試合の両チームから出して頂く、いわゆる残りレフリー方式とします。なお、専任レフリーも数名おりますので、残りレフリーが困難な場合は、当日お知らせ下さい。

- 開閉会式 (1) 開会式の実施後、ドレスチェックを行う。 ※当日の天候等により割愛することもある。
(2) 閉会式は試合終了後に実施し、千葉県決勝大会の出場権を得た**4チーム**を表彰する。

参加申込 (1) 大会事務局 市原ラグビースクール 代表 平井 満 携帯:090-4948-3552

問合せ Email: mikanmokei@tbz.t-com.ne.jp

(2) 申し込み方法 メールで受付。

エントリー用紙に必要な事項を記入の上、受付期間中に大会事務局へ提出。

捺印のある正式な用紙は、大会当日に提出すること。

(3) 受付期間 **令和7年10月25日(土)まで**

(4) 参加受付 参加申し込みは、メールで提出するとともに、捺印された正式な申し込み書を当日チーム受付時に提出すること。

- その他 (1) 大会で使用するボールは主管団体が用意する。**タグ、タグベルトは参加チームが用意する。**
(2) 各チーム帯同コーチ1名は、他のチーム同士の試合のアシスタントレフリーが務められること。
(3) 千葉県決勝大会は、令和7年12月14日(日)にゼットエーオリプリスタジアムにて実施。
(4) 中関東ブロック大会は、令和8年1月(調整中)熊谷ラグビー場にて開催する。
(5) 全国大会は、令和8年2月22日(日)・23日(月・祝)熊谷スポーツ文化公園ラグビー場にて開催する。
(6) 天候等の競技環境の悪化に伴い、参加児童の健康管理を最優先として、大会形式を変更する場合がある。